



慶應義塾大学ビジネス・スクール

日本企業の決算報告 2019 年

< a >

以下に掲げる財務諸表は、現代を代表する日本企業の 2017 年度および 2018 年度の決算報告の要約版です（ただし連結包括利益計算書やキャッシュフロー計算書などは省いています）。

この程度の要約財務諸表から、それぞれの企業の体質的な特徴、事業モデルや経営戦略などに関して、どのくらい読み取ることができるのでしょうか？

現実の世界で見かけるそれぞれの企業の製品、サービスや店舗、新聞紙上などで見聞きする情報などをすべて思い起こして関連付けながら、企業の実像について推論をめぐらせてください（ただし分析は最近期のデータを中心に行ってください）。

【設問】

(1) A 社から F 社は、下記に掲げた企業のいずれかに対応します。財務諸表を読んだ上で、どの企業に対応するか、線で結んでください。

- | | | |
|-----|---|----------------|
| A 社 | ・ | ソフトバンクグループ(株) |
| B 社 | ・ | (株)ファーストリテイリング |
| C 社 | ・ | 三菱商事(株) |
| D 社 | ・ | トヨタ自動車(株) |
| E 社 | ・ | ヤフー(株) |
| F 社 | ・ | 武田薬品工業(株) |

(2) これらの財務諸表に見られる特徴的な数値から、それぞれの企業の事業モデルや強みや弱みを推論し分析してください。

(注) C 社が採用する会計基準は米国会計基準、その他の企業は国際会計基準 (IFRS) です。注記の「セグメント別」欄の「調整」とは、「部門間取引の消去」や「本社または全社共通部門」の数値です。

本ケースは慶應義塾大学名誉教授／ビジネス・ブレイクスルー大学院教授・山根 節が、公表資料によってクラス討議の資料とするために作成した。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

Copyright© 山根 節（2019 年 7 月作成）

<A社>

連結財政状態計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	17年8月	18年8月	科目	17年8月	18年8月
(資産)			(負債)		
流動資産	1,078	1,618	流動負債	311	499
現金・現金同等物	684	1,000	買掛金短期債務	204	215
売掛金短期債権	49	53	デリバティブ金融負債	6	7
たな卸資産	290	465	短期金融負債	12	172
その他短期金融資産	30	35	未払法人税等	26	21
デリバティブ金融資産	6	36	引当金	9	12
その他流動資産	19	29	その他	54	72
非流動資産	310	335	非流動負債	315	551
有形固定資産	137	155	長期金融負債	274	503
のれん	16	8	繰延税金負債	10	13
のれん以外無形資産	37	46	その他	31	35
長期金融資産	78	79	負債合計	626	1,050
持分法投資	13	15	(資本)		
繰延税金資産	25	26	資本金	10	10
その他	4	6	資本剰余金	14	18
			利益剰余金	699	815
			自己株式	△ 16	△ 15
			その他資本構成要素	25	35
			親会社所有者帰属持分	732	863
			非支配持分	30	40
			資本合計	762	903
<資産合計>	1,388	1,953	<負債資本合計>	1,388	1,953

連結損益計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	17年8月	18年8月
売上収益	1,862	2,130
売上原価	953	1,080
<売上総利益>	909	1,050
販売費一般管理費	725	797
その他収益(注2)	7	3
その他費用	15	20
<営業利益>	176	236
金融収益(注3)	20	10
金融費用(注4)	3	3
<税引前利益>	193	243
法人所得税費用	△ 64	△ 74
<当期利益>	129	169
当期利益の帰属		
親会社の所有者	119	155
非支配持分	10	14
<合計>	129	169

販売費一般管理費内訳	17年8月	18年8月
広告宣伝費	71	70
地代家賃	174	192
人件費	253	285
減価償却費	40	45
その他	187	205
<合計>	725	797

(注1) デリバティブ金融商品は為替リスク・ヘッジのための為替予約。

(注2) その他費用の主なもの17/8期は固定資産除却損2、減損損失9、18/8期はそれぞれ1、12となっている。

(注3、4) 主なもの、金融取引上の為替差益13(17/8期)、同2(18/8期)、その他は受取利息・支払利息など。

A社2018年8月期 [%は前期比]

【報告セグメント別情報】

(単位:十億円)

	国内ユニクロ事業		海外ユニクロ事業		ジーユー事業		グローバルブランド事業		調整	合計	
売上高	865	107%	896	127%	212	106%	154	110%	3	2,130	114%
営業利益	119	124%	119	163%	12	87%	△4	-	△10	236	134%
税引前利益	120	122%	119	164%	12	85%	△4	-	△4	243	125%
減価償却費	9	105%	19	109%	5	145%	3	98%	8	44	114%
減損損失	1	146%	1	59%	0	-	10	26%	0	12	133%

(注 i) 国内ユニクロ事業:日本で展開するユニクロ事業(衣料品)

海外ユニクロ事業:海外で展開するユニクロ事業(衣料品)

ジーユー事業:日本・海外で展開するジーユー事業(衣料品)

グローバルブランド事業:セオリー、コントワー・デ・コトニエ、プリンセス・タム・タム、J Brand などの事業(衣料品)

(注 ii) 地域別売上高:日本1,121(106%)、中国347(133%)、その他海外662(121%)、計2,130十億円

<A社> 企業名: _____

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

<B社>

連結財政状態計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月	科目	18年3月	19年3月
(資産の部)			(負債)		
現金・現金同等物	868	547	営業債務	348	395
営業債権	297	328	銀行事業預金	708	769
棚卸資産	18	18	有利子負債	191	215
その他金融資産	163	191	その他金融負債	5	9
銀行事業コールローン	78	20	未払法人所得税	29	24
銀行事業有価証券	308	420	引当金	31	30
銀行事業貸付金	76	81	その他	80	78
カード事業貸付金	187	253	売却目的保有負債	3	-
			負債合計	1,395	1,520
有形固定資産	124	134	(資本)		
のれん	162	175	資本金	9	9
のれん以外無形資産	167	165	資本剰余金	△ 5	△ 13
持分法投資	11	25	利益剰余金	994	832
その他	43	73	自己株式	△ 1	△ 24
			その他包括利益	17	14
売却目的保有資産	15	-	親会社所有者帰属持分	1,014	818
			非支配持分	108	92
			資本合計	1,122	910
<資産合計>	2,517	2,430	<負債資本合計>	2,517	2,430

連結損益計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月
売上高	897	955
売上原価	382	409
販売費一般管理費	340	406
有形固定資産売却益	4	-
保険金収入	5	-
債務免除益	2	-
<営業利益>	186	140
その他営業外収益	9	2
その他営業外費用	3	1
持分法投資損益	1	△ 18
<税引前利益>	193	123
法人所得税	△ 59	△ 45
<当期純利益>	134	78
当期利益の帰属		
親会社の所有者	131	79
非支配持分	3	△ 1
<合計>	134	78

売上原価・販管費内訳	18年3月	19年3月
商品売上原価	265	291
人件費	90	99
業務委託費	74	71
販売促進費	54	71
販売手数料	27	28
減価償却費	44	52
情報提供料	42	52
その他	126	151
<合計>	722	815

B社2019年3月期 [% は前期比]

【報告セグメント別情報】

(単位:十億円)

	メディア事業		コマース事業		その他		調整	合計	
売上高	303	104%	650	110%	10	42%	△ 8	955	106%
セグメント損益	141	90%	56	67%	10	268%	△ 67	140	76%
(減価償却費)	4	109%	27	126%	2	36%	19	52	118%

(注1)「メディア事業」は、主に広告およびその関連サービス。

(注2)「コマース事業」は、「ヤフオク!」や「Yahoo!ショッピング」、「Askul」、「一休」などインターネットを通じた商品・サービスの販売提供、およびクレジットカード、PayPay、銀行などの決済ほか金融関連サービス含む。コマース事業を活性化するために、2018年2月に㈱ジャパンネット銀行を完全子会社化した。持ち分比率は46.6%だが、取締役を過半数派遣しているため、実質子会社としている。

PayPay(㈱(50.0%出資))は積極投資の結果、183億円の持ち分法投資損失を計上した。

(注3)「その他」は、上記以外のクラウド関連サービスなど。セグメント利益には子会社売却益79億円含む。

<B社> 企業名 : _____

<C社>

連結貸借対照表

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月	科目	18年3月	19年3月
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	18,152	18,879	流動負債	17,797	18,227
現預金	3,953	4,701	短期借入債務	9,341	9,599
有価証券	1,768	1,127	支払手形買掛金	2,587	2,646
受取手形売掛金	2,220	2,373	未払金未払費用	4,152	4,325
金融債権	6,348	6,648	その他	1,717	1,657
たな卸資産	2,540	2,656	固定負債	12,589	13,145
その他	1,323	1,374	長期借入債務	10,006	10,551
長期金融債権	9,482	10,281	未払退職年金費用	931	963
投資その他	12,406	12,091	繰延税金負債	1,118	1,015
投資有価証券	7,999	7,480	その他	534	616
関連会社投資	3,163	3,314	負債合計	30,386	31,372
その他	1,244	1,297	(純資産の部)		
有形固定資産	10,268	10,686	中間資本 ^(A種類株式)	492	498
土地	1,405	1,386	(資本の部)		
建物	4,660	4,802	資本金	397	397
機械装置	11,535	11,857	資本剰余金	488	487
賃貸用車両器具	5,934	6,139	利益剰余金	19,473	21,988
建設仮勘定	510	652	その他の包括損益	436	△ 917
減価償却累計額	△ 13,776	△ 14,150	自己株式	△ 2,058	△ 2,607
<資産合計>	50,308	51,937	資本合計	18,736	19,348
			非支配持分	694	719
			<負債資本合計>	50,308	51,937

連結損益計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月
売上高	29,380	30,226
商品・製品売上高	27,421	28,106
金融収益	1,959	2,120
営業費用	26,979	27,758
売上原価	22,600	23,390
金融費用	1,289	1,392
販売費一般管理費	3,090	2,976
<営業利益>	2,401	2,468
その他収益・費用	219	△ 182
受取利息配当金	179	225
支払利息	△ 28	△ 28
未実現持分証券評価損	-	△ 341
その他(純額)	68	△ 38
<税金等調整前利益>	2,620	2,286
法人税等	△ 504	△ 660
持分法投資損益	470	360
<非支配持分控除前当期純損益>	2,586	1,986
非支配持分帰属損益	△ 92	△ 103
<当社株主帰属当期純利益>	2,494	1,883

C社2019年3月期 [%は前期比]

研究開発費 1,049十億円(99%) / 広告宣伝費 490十億円(96%)

【所在地別情報】

(単位:十億円)

	日本		北米		欧州		アジア		その他		調整	合計	
売上高	16,625	104%	10,817	102%	3,239	102%	5,513	107%	2,334	95%	△ 8,302	30,226	103%
(内)外部売上	9,520	103%	10,586	102%	3,056	104%	4,832	107%	2,232	96%	-	30,226	106%
内部振替	7,105	105%	231	102%	183	75%	681	105%	102	77%	△ 8,302	-	-
営業損益	1,692	102%	115	82%	125	166%	457	106%	91	81%	△ 12	2,468	103%
総資産	16,466	104%	17,452	103%	3,872	116%	5,177	107%	3,067	103%	5,903	51,937	103%
販売台数	2,226	99%	2,745	98%	994	103%	1,685	109%	1,327	95%	-	8,977	100%

(注)「その他」の地域とは、中南米、オセアニア、アフリカ、中近東ほか。

【事業別セグメント情報】

(単位:十億円)

	自動車		金融		その他		調整	合計	
売上高	27,079	103%	2,154	107%	1,676	102%	△ 683	30,226	106%
営業損益	2,039	107%	323	113%	106	105%	-	2,468	120%
総資産	17,799	104%	24,045	104%	2,125	98%	7,968	51,937	103%
持分法投資	3,216	105%	12	104%	-	-	86	3,314	105%

(注)「その他」の事業とは、住宅事業、および情報通信事業等。

<C社> 企業名 : _____

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

<D社>

連結財政状態計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月	科目	18年3月	19年3月
(資産の部)			(負債)		
流動資産	6,874	7,758	流動負債	6,729	8,682
現金・現金同等物	3,335	3,859	営業債務その他債務	1,816	1,910
営業債権その他債権	2,314	2,340	有利子負債	3,217	3,481
棚卸資産	362	365	銀行業の預金	684	746
その他金融資産	519	203	SBファンド外部投資家持分	41	30
その他流動資産	344	767	その他金融負債	98	779
売却目的保有資産		224	未払法人所得税	148	535
			その他	725	1,201
非流動資産	24,306	28,338	非流動負債	18,178	18,405
有形固定資産	3,857	4,071	有利子負債	13,825	12,204
のれん	4,303	4,321	SBファンド外部投資家持分	1,804	4,107
無形資産(注7)	6,784	6,892	その他金融負債	928	188
契約獲得コスト(注1、2)	-	384	確定給付債務	100	99
持分法投資	2,329	2,641	繰延税金負債	1,086	1,391
ソフトバンクファンド(注5)	2,828	7,116	その他	435	416
投資有価証券	2,660	925	負債合計	24,907	27,087
その他金融資産	676	1,186	(資本)		
繰延税金資産	648	587	資本金	239	239
その他	221	215	資本剰余金	257	1,468
			その他資本性金融商品	497	497
			利益剰余金	3,940	5,571
			自己株式	△ 67	△ 444
			その他包括利益	318	290
			親会社所有者帰属持分	5,184	7,621
			非支配持分	1,089	1,388
			資本合計	6,273	9,009
<資産合計>	31,180	36,096	<負債資本合計>	31,180	36,096

連結損益計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月
【継続事業】		
売上高	9,159	9,602
売上原価	△ 5,528	△ 5,747
<売上総利益>	3,631	3,855
販売費一般管理費	△ 2,552	△ 2,787
子会社支配喪失利益(注3)	-	176
その他営業損益	△ 78	△ 147
<ファント除く営業利益>	1,001	1,097
SBファンド営業利益	303	1,257
<営業利益>	1,304	2,354
財務費用	△ 516	△ 634
持分法投資損益	405	317
為替差損益	△ 35	11
テリハティブ関連損益	△ 630	158
FVTPL金融商品損益	-	38
SBファンド外部投資家持分	△ 160	△ 586
その他営業外損益	17	33
<税引前利益>	385	1,691
法人所得税	853	△ 236
<継続事業純利益>	1,238	1,455
【非継続事業】		
非継続事業純利益	-	-
<純利益>	1,238	1,455
純利益の帰属		
親会社の所有者	1039	1411
非支配持分	199	44
<合計>	1238	1455

D社2019年3月期 [% は前期比]

【報告セグメント別情報】

(単位:十億円)

	ソフトバンク事業		スプリント事業		ヤフー事業		アーム事業		SBファンド事業		プライトスター事業		その他		調整	合計	
売上高	3,748	104%	3,727	103%	947	108%	203	100%	-	-	1,083	101%	194	198%	△ 299	9,603	105%
セグメント損益	725	106%	280	100%	135	77%	134	(前期△31)	1,257	415%	△ 23	(前期△45)	△ 90	(前期△22)	△ 64	2,354	181%
償却費	487	96%	1,041	109%	56	128%	67	93%	-	-	6	106%	36	269%	1	1,694	107%

【地域別情報】^(注8)

	日本	米国	その他	合計						
収益	4,659	105%	4,210	103%	733	109%	9,602	105%		
	日本	米国	英国	その他	合計					
非流動資産	4,151	104%	8,221	108%	3,407	96%	105	162%	15,884	105%

(注1)「ソフトバンク事業」…当社は国内通信サービス事業を2018年12月ソフトバンク㈱として上場した。株式を一部売り出した結果、当社の持ち株比率は66.5%となった。売却代金2,350十億円から税金を控除した金額は資本剰余金として連結BSに計上されている。BSの契約獲得コストは今期より資産計上し、償却する方法に変更。

(注2)「スプリント事業」…米国での通信サービスおよび付帯事業。契約獲得コストにはスプリント分を含む。

(注3)「ヤフー事業」…持株割合は50%以下だが、実質支配し子会社としている。今期中に米Altaba(元・米ヤフー)からヤフージャパン株式を買増したことから、43%から48.2%に持株割合が増加している。

(注4)「アーム事業」…マイクロプロセッサ設計、およびソフトウェアサービス事業。スマートフォン用メインチップのシェアは95%を超える。自動車用チップ、IoT、ARヘッドセット用などでも高いシェアを確立しつつある。PLの子会社支配喪失利益とは、アーム社の中国子会社が合弁による関連会社化したことによる株式売却益。

(注5)「ソフトバンク・ファンド事業」…ビジョン・ファンド(当社出資33.6%)およびデルタ・ファンド(同73.7%)を含む事業。当社支配の下、リミテッド・パートナーシップ契約による外部投資家持分は負債に計上されている。また業績は「FVTPL金融商品(Fair Value Through Profit or Loss)」と同様に、損益を通じた公正価値で測定されている。

Uber、DiDi、Grab(以上ライドシェア)、GM Cruise、Guardant Health(バイオ)、OYO(印米ホテルネットワーク)等の価値が増加。

(注6)「プライトスター事業」…海外での携帯端末の流通事業。

(注7)「その他事業」…オルタナティブ投資運用事業。福岡ソフトバンクホークス関連、PayPay決済事業等。

(注8) 無形資産には、FCCライセンス(4,155十億円)、ソフトウェア(740)、商標権(694)、テクノロジー(472)、顧客基盤(249)、その他を含む。

(注9)「地域別情報」の非流動資産は金融資産、繰延税金資産を除く。

<D社> 企業名: _____

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

<E社>

連結財政状態計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月	科目	18年3月	19年3月
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,079	3,051	流動負債	737	2,511
現金・現金同等物	295	702	仕入債務その他	240	327
売上債権その他	420	742	有利子負債	30	1,032
たな卸資産	213	987	未払法人所得税	68	119
その他の金融資産	81	23	引当金	133	393
売却目的保有資産	4	480	その他	263	439
その他	66	117	売却資産関連負債	3	201
			非流動負債	1,352	6,198
非流動資産	3,027	10,821	有利子負債	986	4,766
有形固定資産	537	1,317	その他金融負債	91	236
のれん	1,029	4,161	退職給付に係る負債	88	157
無形資産	1,014	4,860	繰延税金負債	91	867
持分法投資	108	115	引当金	28	35
その他の金融資産	196	192	その他	68	137
繰延税金資産	65	89	負債合計	2,089	8,709
その他	78	87	(資本の部)		
			資本金	78	1,644
			資本剰余金	91	1,650
			利益剰余金	1,557	1,569
			自己株式	△ 74	△ 57
			その他	345	353
			親会社所有者持分	1,997	5,159
			非支配持分	20	4
			資本合計	2,017	5,163
<資産合計>	4,106	13,872	<負債資本合計>	4,106	13,872

連結純損益計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月
売上収益	1,771	2,097
売上原価	△ 496	△ 660
<売上総利益>	1,275	1,437
販売費・一般管理費	△ 628	△ 718
研究開発費	△ 325	△ 368
製品にかかる無形資産償却・減損	△ 122	△ 203
その他営業収益(注1)	169	160
その他営業費用(注2)	△ 127	△ 103
<営業利益>	242	205
金融収益	39	17
金融費用	△ 32	△ 83
持分法投資損益	△ 32	△ 44
<税引前当期利益>	217	95
法人所得税費用	△ 30	14
<当期利益>	187	109
当期利益の帰属		
親会社の所有者	187	109
非支配持分	0	0
<合計>	187	109

販売費・一般管理費内訳	18年3月	19年3月
広告宣伝費	116	107
給与	215	273
賞与	71	89
その他人件費	82	94
確定退職給付費用	10	11
その他	134	144
<合計>	628	718

(注) Shire社の買収について

当社は2019年1月8日、6,213十億円(現金3,029、残額は当社株式)を対価としてShire社を買収しました。

対価の資金調達のため、3,296十億円の有利子負債を計上し、また買収を通じ1,603十億円のShire社の有利子負債を引き受け、また3,087十億円ののれん、および3,899億円の無形資産を認識しています。

買収日以降のShire社の売上収益309十億円、当期損失126十億円(買収費用100含む)をPLに連結しています。

E社2019年3月期 [% は前期比]

【地域別情報】

	日 本		米 国		欧州/カナダ					
売上高	571	98%	829	139%	406	129%	(単位:十億円)			
	ロシア/CIS		中南米		アジア		その他		合計	
	60	88%	88	116%	105	101%	38	127%	2,097	118%

(注)「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれる。

	日 本		米 国		スイス		その他		合計	
非流動資産	400	97%	6,649	540%	1,524	2171%	1,819	202%	10,392	397%

(注)金融商品や繰延税金資産などを含まない。米国、スイス、その他はShire社買収によるもの。

<E社> 企業名 : _____

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

<F社>

連結財政状態計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月	科目	18年3月	19年3月
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	6,779	7,039	流動負債	4,917	5,154
現金・現金同等物	1,005	1,161	社債借入金等	1,351	1,607
営業債権その他	3,523	3,723	営業債務その他	2,765	2,917
その他金融資産	344	309	前受金	167	43
たな卸資産	1,204	1,214	その他	634	587
生物資産	68	71	固定負債	4,855	4,742
前渡金	165	44	社債借入金等	3,708	3,584
その他	470	517	営業債務その他	222	291
非流動資産	9,258	9,494	年金退職給付債務	81	86
持分法投資	3,050	3,191	繰延税金負債	598	586
その他投資	2,203	2,109	引当金	228	179
営業債権その他	527	600	その他	18	16
その他金融資産	94	100	負債合計	9,772	9,896
有形固定資産	2,106	2,169	(資本の部)		
投資不動産	72	69	資本金	204	204
無形資産・のれん	1,003	1,036	資本剰余金	229	228
その他非流動資産	203	220	自己株式	△ 11	△ 8
<資産合計>	16,037	16,533	その他資本構成要素	926	915
			利益剰余金	3,984	4,357
			当社所有者帰属持分	5,332	5,696
			非支配持分	933	941
			<負債資本合計>	16,037	16,533

連結損益計算書

(単位:十億円、ゴシックは計)

科目	18年3月	19年3月
収益	7,567	16,104
原価	5,681	14,116
<売上総利益>	1,886	1,988
販売費一般管理費	1,387	1,403
<差引計>	499	585
有価証券損益	4	20
固定資産売却売却損益	41	44
固定資産減損損失	△ 80	△ 44
その他	10	△ 20
金融収益	179	199
(うち受取配当金)	(132)	(140)
金融費用	△ 52	△ 69
持分法投資損益	211	137
<税引前利益>	812	852
法人所得税	△ 202	△ 206
<当期純利益>	610	646
当期純利益の帰属		
当社の所有者	560	591
非支配持分	50	55
<合計>	610	646

F社2019年3月期 [%は前期比]

【事業セグメント情報】

(単位:十億円)

	地球環境・インフラ		新産業金融		エネルギー		金属		機械		化学品		生活産業		その他		調整	合計	
収益	144	168%	94	93%	3,837	310%	3,926	384%	1,100	125%	2,033	150%	4,957	172%	14	175%	△ 1	16,104	213%
売上総利益	44	115%	44	88%	83	150%	502	111%	214	110%	119	102%	975	100%	7	96%	0	1,988	105%
持分法損益	△ 20	(前期37)	30	107%	66	149%	△ 20	(前期34)	63	218%	20	125%	△ 2	(前期24)	1	117%	△ 1	137	65%
当期純利益	△ 36	(前期45)	37	83%	111	547%	263	101%	126	148%	38	125%	38	50%	13	(前期△1)	1	591	105%
資産	948	91%	821	101%	2,246	108%	3,959	105%	2,088	109%	967	97%	5,046	110%	2,326	95%	△ 1,868	16,533	103%

(注1) 上記の「当期純利益」は「当社の所有者に帰属する当期純利益」。

(注2) 2019年3月期より「収益の認識」について、IFRS第15号を適用している。同基準では、契約の履行義務や物流・在庫リスク、価格決定権などについて勘案し、代理人ではなく当事者本人と認定される場合、収益・原価を総額で表示することを求めている。これにより従来の基準と比べて8.2兆円、収益及び原価が増加している。損益への重要な影響はない。

(注3) 当社の持分法適用会社(33.6%出資)である千代田化工建設は、業績悪化により債務超過額59十億円となった。これに伴い持分法投資54十億円の取り込みに加え、20十億円の減損損失を有価証券損益に計上した(地球環境・インフラ事業を含む)。

また2019年5月に同社へA種優先株式の出資70十億円、融資90十億円を実行した。将来、優先株が普通株に転換された場合、議決権比率は82%となる可能性がある。

(注4) チリ鉄鉱石会社(25%出資)における41十億円の減損損失を金属事業の持分法投資損失に計上している。

(注5) 三菱自動車工業の持分法適用開始、およびアジア自動車事業の好調により、金属事業の持分法投資利益が34十億円増加した。

【地域別情報】

	日本		シンガポール		アメリカ		その他		合計	
収益	8,764	192%	2,117	3215%	1,855	223%	3,368	160%	16,104	213%
	日本		オーストラリア		その他		合計			
非流動資産	1,827	102%	776	93%	788	116%	3,391	103%		

(注3)ただし「非流動資産」は金融資産、繰延税金資産、退職給付資産を除く。

<F社> 企業名 : _____

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

不 許 複 製

慶應義塾大学ビジネス・スクール

共立 2019.7 PDF